



## 大荒れのサバイバルレース

### 7月13日 あさがおレース

スタート前は南風、スタート号砲後は北風と目まぐるしく変わる風にクルーもてんやわんやしながらもEMIは必死に対処、気が付けば2番手以下を大幅に突き放す展開となった。

その後風は吹き上がりオモロイ事になるぞと思ったが、他の艇がどんどん帰るのを見て我が艇オーナーもレースキャンセル決定。1レースのみ成立。

maxで38ノットだったようだ。

しかしこういうラフコンディションでみんな帰るっていかなものか？

もちろん危険だから、艇を壊す、セールを破くと問題は続出するだろう。しかしレースポートにとって一番大切な乗り手をつくるには絶好のチャンスなんだけどね。

7月13日 矢藤氏のFace bookでのつぶやき・・・



第1レースのみ成立



### 成績表

#### IRCクラス

- 1位 EMI
- 2位 CHIBI ZULU
- 3位 Sprit of shiwaku

#### オープンクラス

- 1位 KILA KILA
- 2位 海燕II
- 3位 HEAT WAVE

# コスモスレース

11月16日



秋晴れのなかいつもの微風、今日もキツイレースの始まり。我慢に我慢かさね、OAクラスは、キラキラが、IRCクラス チビズルが優勝。  
キラキラは久しぶりの優勝に、四ヶ所スキッパーの顔もキラキラ！



IRC優勝のチビズル



IRC3位リュウセイ6



オープン優勝のキラキラ



オープン2位  
HEAT WAVE



オープン3位 夢ひょうたん



IRC2位のEMI(船上) 宝迫オーナ  
—自ら操船(後方は夢ひょうたん)

## 順位

クラス	艇名	艇種	1R	2R	総合
IRC	チビズル	SEAM31	1	1	1
IRC	EMI	Mumu36	2	2	2
IRC	Ryusei-6	FARR-34IMS	3	3	3
オープン	キラキラ	Y31S	1	1	1
オープン	HeatWave	Farr-25PL	2	2	2
オープン	夢小町	first40.7	3	3	3

# 紅葉レース 11月16日



第1レース直前スタートラインに向かうレース参加艇

今年最後の紅葉レースが5艇の参加で行われた。天気は良かったが肌寒く微風。しかし参加艇は上位を目指し熱いレースが行われた。



オープン優勝のプチスター！  
ピカピカの新艇です

オープン2位  
海燕2



オープン3位  
キラキラ



来年も参加してね～！！



下マークを回航するIRC優勝艇リユセイ6とクルー（左）



I 2レースともファーストフィニッシュしたがレーティングで残念な結果になったEM

## 順位

クラス	艇名	艇種	1R	2R	総合
IRC	Ryusei-6	FARR-34IMS	2	1	1
IRC	EMI	Mumu36	1	2	2
オープン	プチスター	J70	1	2	1
オープン	海燕II	X-99	3	1	2
オープン	キラキラ	Y31S	2	3	3

## 第9回マルラクカップ

# Wハンドヨットレース

天満の天神さんに奉納するWハンドヨットレースが9月16日北港YC主催で行われ、淡輪勢が、大活躍しました。

今年の当WハンドヨットレースはAクラス9艇、Bクラス14艇が参戦！



(微風を乗り越えたKOTAROが賞金をGET!)

結果は、淡輪勢の大活躍となった。

EMIのスキッパー曰く・・・

「風は微風から軽風、7時に淡輪沖をスタート、下げ潮が残っていたので各艇レグが伸びない。

その中我が艇とIMX45が抜け出しマッチレース状態になる。

関空沖は風が2~30度常に振るのでヘルムスは大変、アミノバイタルを飲む時間もない。もちろんトリマーの私も常に調整、クリートをする事はない。出したり引いたり繰り返す。いつもは口ばかりで済んでいるのに今日は全部なんでもやります、喜んで。大阪港入口の埋め立て地フェニックス付近になると西風なりスピンプ、

先行するIMX45を追いかけまくる。結果は大型艇クラスで1位、しかし総合では6位となり賞金20万円は頂けなかった、ああ残念。

しかし73歳でがんばり続けたオーナーは満足顔。

「矢藤がヤイヤイずつとうるさかった！」とビールを飲みながら笑顔で話す姿はほんまええおじいちゃんですわ今年は何と総合優勝賞金20万円!!!総合2位賞金7万円!!!総合3位賞金3万円!になりましたあ!!!!

なんと、OTYCが誇るシングルハンダー「KOTARO」が、総合優勝  
**憧れの賞金20万円を獲得!**

阿波踊りヨットレースで、

# 「海燕」が優勝!

今年第42回を迎えた阿波踊りヨットレースが恒例の8月14日の行われた。  
71艇、500人と、関空レースに次ぐ規模となった。



完走54艇中、優勝艇は、ただ一つ、

その名も「海燕」

全員笑顔のメンバーは、既にかなりお酒はいつている模様  
いやいや、頼もしい。おめでとうございます!!!



8月30～31、真夏のプチクルは 1泊2日、  
和歌山マリーナシティへGO!

早やめの秋雨前線が停滞し、雨かな?と心配な天気図。ちょっと不安を抱えながら、8月30日(土)9時半ごろから各艇順次ハーバーを出航。今回の参加は14艇、35人と盛況。マリーナシティを目指す。風は北西6～7ノット。思いのほか晴れ模様になり、爽やかな初秋の兆し。



秋の兆し。爽やか  
セーリング



参加14艇が仲良く係留  
まるで淡輪ヨットハーバ



さすがに黒潮市場だ、まぐろが旨い、  
お肉もうまい、パスタもイケル!



JOYRIDEさん幹事役お疲れ様。ありがとうございました!



参加艇

JOYRIDE FARY-BLUE ZERO KOTARO  
風来遊 宝島 海燕II ザ・ミリオン 木鯨 SOIREE  
HAYATE 風雅 PUKUPUKU ?

# プチクル閑空無くなって 合同帆走と打ち上げパーティー

11月9日



本年度最後のプチクル行事として計画された11月9日の「合同帆走と打ち上げパーティー」は、前日の天気予報で、当日は100%の確率で雨と報じられ、実行委員はやむを得ず合同帆走は中止し、1200時からパーティーのみ実施すると変更を決め、前夜の内に参加予定者に連絡を入れた。

当日は予報通りの雨模様。実行委員は早くからおでんやオードブル、すしなどの準備に大忙し。12時には20名余が参集。参加艇はワイン1本持参が参加要件とあって、選りすぐりの銘柄ワインが林立。17時過ぎまで飲めや、食べや、しゃべれやで賑わった。

参加者の中には帰国を間近に控えた長期滞在でお馴染みの、DAGONのTom、Fran夫妻の姿もあり、淡輪らしい国際色豊かなパーティーとなった。

(吉田記)

# 第2回 瀬戸内国際ヨットラリー2014 フェアウェルパーティー、今年は淡輪で開催



今年2回目を迎えた瀬戸内国際ヨットラリーは参加17艇、のべ100名。9月20日、広島は観音マリーナを皮切りに、大三島宮之浦、尾道、境ガ浜、弓削島、新居浜マリーナ、仁尾マリーナなど有数の瀬戸内の泊地を経て、各地の、歴史・文化遺産・自然・地元のセーラーとの交流、瀬戸内のクルージングを満喫し、10月20日に、淡輪に11艇、40名が来航。最終日には、高野山観光の後、夕刻から、淡輪YH ヨットハウスで、当ラリー実行委員会主催（大阪府マリーナ協会・大阪ベイ淡輪ヨットクラブ協力）のフェアウェルパーティーの開催となりました。OTYCから、有志13名が参加、吉田元会長が、外国艇の参加も多い中、当クラブの活動・履歴を英語を交えて紹介し、大いに国際交流が図れました。また、元クラブ理事の協力で、パーティー会場にはバイオリンとチェロの演奏が、参加の皆さんの好評を得ました。当ラリーは、国土交通省・官公庁をはじめ、瀬戸内海に面する府県、市町の後援を得ており、トヨタ、古野など大手企業の協賛も得て、我々のイベント企画にも大いに参考になるものでした。来年以降なる盛会が期待されます。(市川記)



間もなく日本を離れるTomさんと  
Franさん(右)



オードブルやすしが並んだ

